

5. 整備優先順位の設定

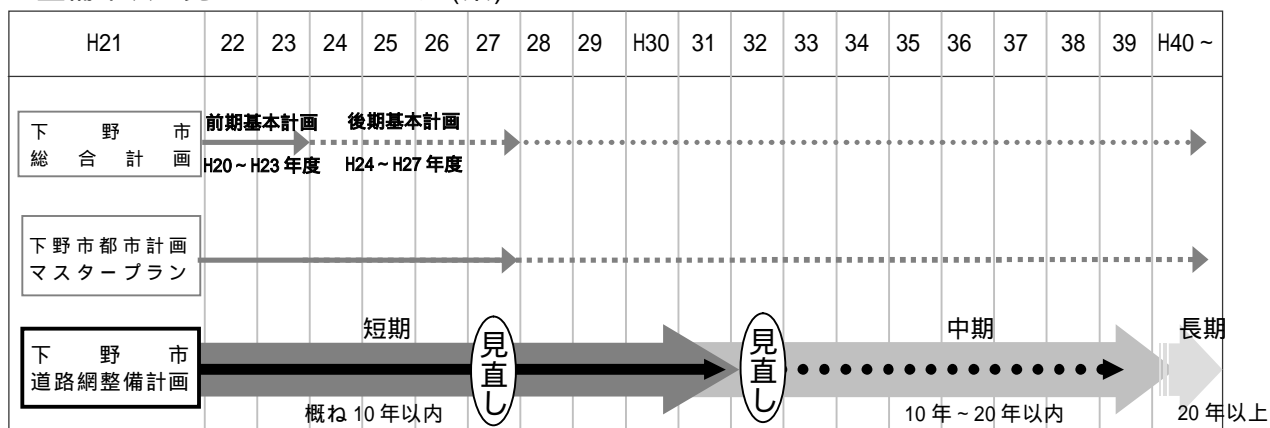
(1) 整備優先順位の基本的な考え方

- ・優先順位を「短期」・「中期」・「長期」の3段階評価で位置づけます。
- ・パッケージの中から、「整備シナリオ(=整備目標)に該当するパッケージ」を最優先し、次いで「整備シナリオに該当しないパッケージ」「整備シナリオにもパッケージにも該当しない単路線」の3段階に区分します。
- ・さらに、3段階の区分の中でも、客観的評価の「①要整備路線(昨年度の整備対象路線)」を「②幹線道路の補完路線(今年度の追加・検討路線)」より緊急性が高いものと位置づけます。
- ・「整備中または整備予定路線」は「短期」よりも優先し5年以内の整備を目指し、「維持・管理路線」は整備対象から除外します。
- ・本計画において設定する整備時期については、概ね5年毎に見直し(ローリング)により、社会・経済情勢の変化に対応した優先順位の再検討を図ります。

整備優先順位の基本的な考え方

優先性の評価	該当路線の基準	①要整備路線 (H19)	②幹線道路の 補完路線 (H20)
整備中・整備予定 概ね5年以内に整備	・整備中または整備予定がある路線	-	-
短期 概ね10年以内に整備	・整備シナリオ1(SNR-1)に該当する パッケージ	順位1	順位2
中期 10~20年以内に整備	・「短期」以外のパッケージ	順位3	順位4
長期 20年以内に事業着手	・整備シナリオにもパッケージにも 該当しない単路線	順位5	順位6

整備年次と見直しスケジュール(案)



整備優先順位の設定

		優先順位の設定																							
短期		<p>都市+生活+環境の3つの視点に該当するパッケージ</p> <p>概ね10年以内での整備を推進する路線群</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当視点</th> <th>都市</th> <th>生活</th> <th>環境</th> <th>該当パッケージ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SNR -1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>PKG -1、PKG -2、PKG -3、 PKG -4、PKG -5、PKG -6、 PKG -7</td> </tr> </tbody> </table> <p>* PKG -2 は維持管理のため「短期」から除外する * PKG -4 は整備中(新規 石1)と維持管理(石1-5)</p>				該当視点	都市	生活	環境	該当パッケージ	SNR -1				PKG -1、PKG -2、PKG -3、 PKG -4、PKG -5、PKG -6、 PKG -7										
	該当視点	都市	生活	環境	該当パッケージ																				
SNR -1				PKG -1、PKG -2、PKG -3、 PKG -4、PKG -5、PKG -6、 PKG -7																					
中期		<p>短期(上記)以外のシナリオに該当するパッケージ</p> <p>概ね10~20年以内での整備を推進する路線群</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当視点</th> <th>都市</th> <th>生活</th> <th>環境</th> <th>該当パッケージ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>PKG -8、PKG -9、PKG -10</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>PKG -11、PKG -12</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>PKG -13</td> </tr> </tbody> </table> <p>* パッケージ内の整備中(予定)路線は「短期」とする * パッケージ内の維持管理路線は「中期」から除外する</p>				該当視点	都市	生活	環境	該当パッケージ					PKG -8、PKG -9、PKG -10					PKG -11、PKG -12					PKG -13
該当視点	都市	生活	環境	該当パッケージ																					
				PKG -8、PKG -9、PKG -10																					
				PKG -11、PKG -12																					
				PKG -13																					
長期		<p>シナリオにもパッケージにも該当しない単路線</p> <p>基本的には概ね20年以内で事業着手を推進する路線</p> <p>(*または、ローリングにより整備対象の見直し検討路線)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当路線</th> <th>①「要整備路線」</th> <th>②「幹線市道の補完路線」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>昨年度の対象路線 1次評価の対象路線</td> <td>今年度の追加・検討路線 1級市道以外・新規路線</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 整備中(予定)路線は「短期」とする</p>				該当路線	①「要整備路線」	②「幹線市道の補完路線」		昨年度の対象路線 1次評価の対象路線	今年度の追加・検討路線 1級市道以外・新規路線														
該当路線	①「要整備路線」	②「幹線市道の補完路線」																							
	昨年度の対象路線 1次評価の対象路線	今年度の追加・検討路線 1級市道以外・新規路線																							

全
43
路
線
(48
区
間)
を
対
象

(2)整備優先順位の設定

整備対象路線を「整備中・整備予定路線」「短期」「中期」「長期」「維持管理」別に整理します。

整備優先順位の設定

(全 43 路線/48 区間)

整備優先順位の設定	パッケージの 該当	①要整備路線 (客観的評価の対象路線)	②幹線市道の補完路線 (1・2級市道以外、新規路線)
整備中・整備予定路線 (短期)	PKG-3		新規-国1
	PKG-4	石1-5 ¹	新規-石1
	PKG-8		新規-石2 ²
	PKG-9	石1-4北	
	PKG-12		新規-南2南
	単路線	南1-1西	
	単路線	石2-21	

1 石1-5は、まちづくり交付金関連事業区間は「整備中」、それ以外の区間を「長期」とする。

2 新規-石2は、土地改良事業により車道整備中(一部整備済み)であるが、将来の整備水準“両側歩道”の整備目標は「中期」とする。

整備シナリオ	整備優先順位の 設定	パッケージの 該当	①要整備路線 (1次評価対象路線)	②幹線市道の補完路線 (1級市道以外、新規路線)
SNR-1に 該当する	短期 (重点整備路線)	PKG-1	石2-17北	新規-国4 ³
		PKG-5	石2-22西	
		PKG-6	国2-27西	
		PKG-7	国1-7西、国1-7東	
SNR-1に 該当しない	中期 (重要整備路線)	PKG-1		新規-国4 ²
		PKG-3		南1-2東
		PKG-8	石2-15西	石1051、新規-石2 ¹ 、国3009
		PKG-9	石1-4南	
		PKG-10		南072、新規-南1
		PKG-11	南1-9西	
		PKG-12		新規-南2北(南112)
	PKG-13	南1-6、南1-10北、南1-10南		
	長期	PKG-4	石1-5 ¹	
		PKG-9	石1-9	新規-国3
		単路線	石1-8南	南1-2東
		単路線	国1-13	国3020
		単路線	南1-11	国4302、国4314、国1-6西
		単路線	石1-7北	新規-国2
単路線		国1-6東		

3 新規-国4は、パッケージに含まれる重要な路線であるが、小山市との調整等により長期化が予想されるため、整備目標を「中期」とする。

維持・管理路線	PKG-1	石2-24	
	PKG-2	国1-3	

路線別の整備優先順位

